

多摩美術大学と二子玉川ライズによる地域連携活動が本格始動
二子玉川地域連携アートプロジェクト「タマリバーズ 2012」
10/6～14 メーンイベント「二子玉川アートウィーク」を開催決定！

二子玉川地域連携アートプロジェクト「タマリバーズ2012」とは

東京急行電鉄株式会社、東急不動産株式会社（以下、東急2社）と多摩美術大学造形表現学部（世田谷区上野毛）は、二子玉川地域連携アートプロジェクト実行委員会を結成し、タマリバーズ2012と題したイベントを実施することを決定しました。

本イベントは、多摩美術大学造形表現学部の3学科（造形学科、デザイン学科、映像演劇学科）が、絵画展、グラフィックデザイン、演劇を制作するイベントです。特に映像演劇学科が二子玉川ライズ ガレリアで行う「広場演劇」では、地域の商店主をはじめとした地域住民参加型の作品制作が進行しています。10月6日（土）～14日（日）をメーンイベントとし、あわせてプレイベントを8月31日（金）、9月21日（金）に実施します。

この取り組みは、昨年の二子玉川ライズ・ショッピングセンター開業にともない、同ショッピングセンターが多摩美術大学映像演劇学科と共同で制作してきたイベントシリーズ「タマリバーズ（Tama Rivers）」の流れを汲み、二子玉川ライズで取り組んでいるタウンマネジメントの一環として、街づくりイベントに昇華させた発展的プロジェクトです。昨年の「タマリバーズ」シリーズは2012年空間デザイン賞を受賞しました。

昨年度の実績を踏まえ、二子玉川発のアートフェスティバルを始動させるべく本年3月に実行委員会を共同で設置しました。今後「タマリバーズ」と題して、「美術大学のある街」としての二子玉川エリアの魅力づくりに連携して取り組んでいきます。

メーンイベント開催概要（予定）

名称 : 二子玉川アートウィーク
日程 : 2012年10月6日（土）～14日（日） 9日間
プログラム :

- 広場演劇 「ただいまのおかえり ～二子玉川超遊園地時代～」
・場所 二子玉川ライズ ガレリアおよび周辺
・制作 多摩美術大学映像演劇学科
- 関連写真展「まちのきおく」
・場所 二子玉川ライズ・ショッピングセンター
タウンフロント1階 イベントスペース
・制作 多摩美術大学映像演劇学科
- 絵画展 「五つの色と形」
・場所 二子玉川ライズ・オフィス 1階ロビー
・制作 多摩美術大学造形学科

料金 : 無料、申込不要、雨天決行。
主催 : 二子玉川地域連携アートプロジェクト実行委員会

昨年実施の「タマリバース」シリーズより



タマリバースロゴ

Tama タマリバース 2012 Rivers

イベント(予定)

本年10月開催予定の「二子玉川アートウィーク」に向けたイベントとして、街の記憶を掘り起こす全3回のトークセッションを行います。「二子玉川アートウィーク」で発表される「広場演劇」のための公開取材の位置付けで、地域の商店主の方々などのインタビューを題材にお話をします。第1回は7月6日(金)に好評のうちに終了しました。

<第2回トークセッション>

名称:「まちのきおく その二」

日程: 2012年8月31日(金) 19:00~20:00 (開場: 18:30)

会場: 二子玉川ライズ・ショッピングセンター・タウンフロント 7階休憩スペース

出演者: 石井 茂(多摩美術大学教授/写真家)
松山 立(多摩美術大学助手/俳優・演出家)
鈴木余位(多摩美術大学助手/映像作家・詩人)
二子玉川地域に関係するの方々

<第3回トークセッション>

名称:「まちのきおく その三」

日程: 2012年9月21日(金) 19:00~20:00 (開場: 18:30)

会場: 二子玉川ライズ・ショッピングセンター・タウンフロント 7階休憩スペース

出演者: 石田尚志(多摩美術大学准教授/美術家・映像作家)
松山 立(多摩美術大学助手/俳優・演出家)
鈴木余位(多摩美術大学助手/映像作家・詩人)
二子玉川地域に関係するの方々

料金: 無料、申込不要。ただし、定員は50名程度。

【第1回トークセッションの様子】



地域の商店主のビデオインタビューでは二子玉川にあった遊園地「二子玉川園」の思い出が語られ、客席も参加して二子玉川の記憶をたどるトークセッションになりました。

イベントフライヤーの題字は地域の野菜店「八百五」店主 出口章一氏による。